

4-1-21 MEセンター

1.概要

MEセンターは、臨床工学技士2名と委託ME専任スタッフ4名の計6名で、輸液ポンプやシリンジポンプ、心電図モニター、パルスオキシメータなど40種、約1200台の医療機器を中央管理している。臨床工学技士は主に手術室の臨床業務に就き、委託ME専任スタッフは管理医療機器の貸出しから回収、保管業務を行っている。貸出し業務は、病棟の看護師や医師から治療や検査に必要な機器名と台数の連絡を受け、貸出し前点検で合格した医療機器を迅速に搬送している。使用後の医療機器も委託ME専任スタッフが回収し、清拭、点検、充電作業と決められた行程に沿って保管している。この方式によって、効率的な機器の運用、院内感染防止、看護師や看護助手の業務軽減などが図られている。

今年度は管理機器の点検内容について再検討を行った。開院時購入した医療機器も経年劣化が目立ちはじめたことや、管理機器の増加とともに点検業務も増加してきたことが要因である。特に、当院では微細な精度を要求される小さな赤ちゃんに輸液ポンプやシリンジポンプを使用することも多く、経過によっては何週間も使用されることがある。必然と医療機器には高い性能と信頼が求められる。これに応えるために、医療機器点検機材の追加導入と点検内容を見直して予防的保守管理を行った。また、例年実施している新採用者看護師の医療機器技術研修も継続しており、医療機器の操作方法や適正使用など使用者教育も重要な業務内容となっている。このように、高い精度の医療機器管理と、医療機器使用についての教育・情報発信を行いながら、安全な医療機器を提供する機器管理部署をめざし推進している。

2. MEセンター業務

2.1 業務内容

- ・貸出し業務 電話依頼
- ・回収業務 電話依頼及び午前・午後定時回収
- ・点検・整備 日常点検・定期点検・故障点検、回収後の清掃・消毒
- ・保管 専用棚、場所に貸出し可・不可の表示
- ・院内修理 修理可能な簡単なもの
- ・院外修理 院内で修理不可能なもの

2.2 ME機器の貸出し回収件数

- ・貸出し件数 : 12658件/年 1054件/月平均
- ・回収件数 : 12743件/年 1061件/月平均

2.3 ME機器の故障・院内修理状況

- ・故障件数 : 550件/年 46件/月平均
- ・院内修理件数 : 262件/年 22件/月平均

2.4 MEセンター活動内容

安全対策の啓発	4月：新採用者研修・新採用者看護師のME機器技術研修
	5月：病棟看護師対象の人工呼吸器の取扱い説明（病棟単位）
	6月：新採用者看護師対象の人工呼吸器研修会
	10月：看護部へME機器の安全対策推進
	2月：貸出医療機器の基準作成
機器の改良と新規対応	4月：光線治療器導入・輸注ポンプ追加導入・深静脈塞栓症予防工アールポンプ追加導入・温風加温システム導入

機器の改良と新規対応	6月：電気メステスター導入・除細動器テスター導入・パルスオキシメータのスピーカー交換実施・搬送用モニターのバッテリー交換
	9月：簡易無菌装置のフィルター交換
	11月：搬送用保育器点検・修理交換
	3月：コミュニケーションロボットの医療器への影響調査
その他	8月：NICUのサブライユニット調整
	10月：手術室无影灯保守点検業務講習受講（臨床工学技士）
	11月：簡易無菌装置カバー交換・輸液ポンプバッテリー交換
	12月：病棟支援システムのデモンストレーション